

5. サステナブル社会の実現に向けた取り組み

本施設では、脱炭素をはじめとしたサステナブル社会の実現に向けて、環境負荷低減の施策に積極的に取り組んでいます。

施設の省エネルギー化に向けた各種施策の実施

以下の取り組みにより、施設のより一層の省エネルギー化およびCO2排出量削減を図ります。また、本施設は、環境に配慮した設計を採用し、台湾での建築物環境性能評価認定制度「緑建築」(*)で合格級を取得する予定です。

※「緑建築」では、緑化、保水、省エネ、廃棄物、CO2削減、室内環境、水資源、汚水、生物多様性の9項目の環境性能評価により建築物を格付けします。



<主な取り組み項目>

- ①屋上駐車場に太陽光パネル(北館南館合計の1日平均発電量 = 7,745kWh)を設置
- ②雨水を再利用し、外構等の灌水時に利用
- ③施設内の照明には省エネ効果のあるLED照明を採用
- ④外構に透水性ブロックを使用
- ⑤屋上を一部緑化し、環境に配慮
- ⑥敷地内の既存樹木を移植・保存
- ⑦磁気軸受ターボ冷凍機(低エネルギー空調システム)を採用
- ⑧インフォメーション待合札のチケットレス化
- ⑨EV充電器を設置した専用駐車場を完備
- ⑩使用しなくなった衣服の再利用を促すため、人気の中古品買取専門店「2nd STREET」が出店



南館屋上の太陽光パネル



ダイキン工業社製の磁気軸受ターボ冷凍機



自分らしくはたらける社会の実現のための取り組み

誰もが自分らしくはたらける社会の実現のために、当社施設・台中エリアにおいて初出店となる「伊甸社会福利基金会 BODY脈」(盲人マッサージ)が出店します。台中の視覚障がい者の皆さまの雇用機会創出の一助となることを目指します。



店舗完成イメージパース